

仙台市の財政状況

令和3年10月



経験をつなぎ、そして未来へ
防災環境都市・仙台

目次

仙台市の概要

仙台市の概要	…1
新型コロナウイルス感染症対応に係る決算の状況	…5
新型コロナウイルス感染症対応に係る予算の状況	…6
トピックス「仙台市基本計画について」	…7
市政運営の方針	…8
復旧・復興事業の概算事業費	…9

予・決算の状況

令和3年度当初予算の概要及び施策体系	…10
一般会計当初予算の推移	…11
一般会計歳入決算の推移	…12
一般会計歳出決算（性質別）の推移	…13
実質収支の状況（普通会計決算）	…14
プライマリーバランスの状況（普通会計決算）	…15
令和2年度特別会計決算の概要	…16
令和2年度企業会計決算の概要	…17

財政指標

健全化判断比率・資金不足比率	…18
財政力指数・経常収支比率等	…19
市債発行の状況（一般会計＋特別会計）	…20
普通会計市債残高の推移	…21
市民一人当たり市債残高（普通会計）	…22
一般会計公債費の推移	…23
各種基金の状況	…24
主な基金残高の推移	…25
基金残高の他都市比較（普通会計）	…26

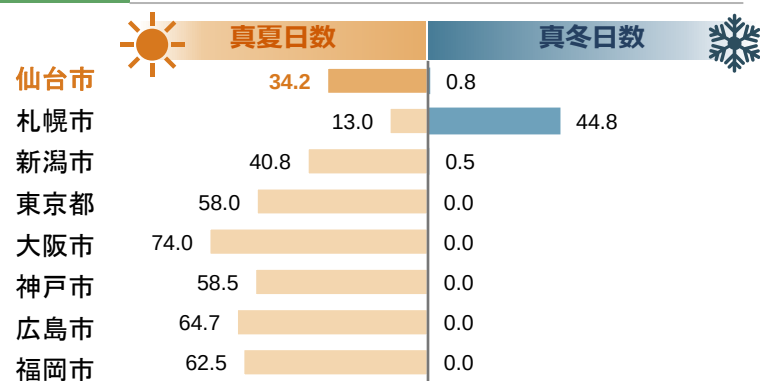
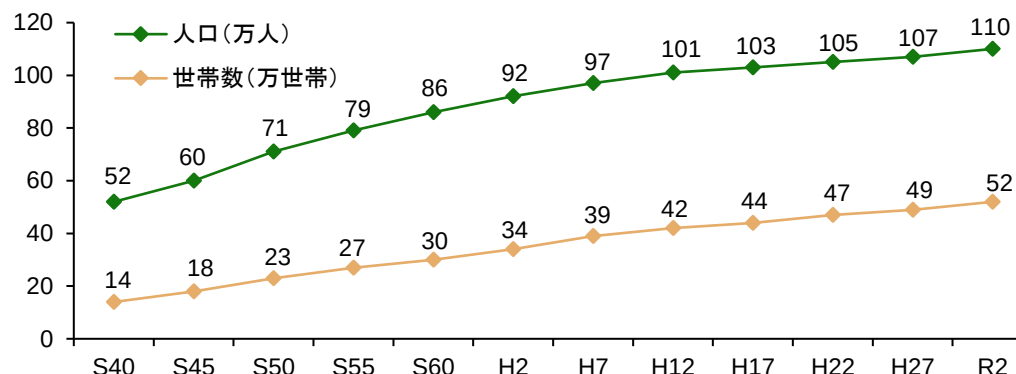
行財政改革・財政見通し等

仙台市役所経営プラン	…27
外郭団体の状況	…28
仙台市公共施設総合マネジメントプラン	…29
今後の財政見通し（普通会計ベース）	…30
令和3年度市場公募地方債発行計画	…31

仙台市の概要①

仙台市は、1600年に伊達政宗公が居城を定めて以来、雄藩の城下町として栄え、平成元（1989）年に東北で初めての政令指定都市となりました。「杜の都」と呼ばれる豊かな自然環境、「学都」としての高度な研究開発機能を有し、東北の政治・経済・学術・文化の中核都市として発展してきました。

人口	約110万人（令和2年10月1日国勢調査速報値）
世帯数	約52万世帯（令和2年10月1日国勢調査速報値）
面積	786.35km ²
気候	太平洋に面した海洋性気候 寒暖の差が少ない



90 80 70 60 50 40 30 20 10 0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 (日)
 真冬日/最高気温0℃未満
 真夏日/最高気温30℃以上 平成22年～平成27年平均

アクセス	東京から新幹線で約1時間半 国内10都市、海外4都市と空路で結節
経済	市内総生産（名目）：約5兆1,656億円（平成30年度市民経済計算） 年間商品販売額：約9兆1,240億円（平成28年経済センサス活動調査）
年間観光客数	約2,181万人（令和元年）



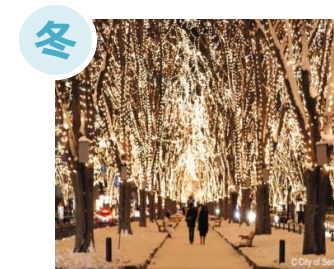
仙台・青葉まつり



仙台七夕まつり



定禅寺ストリートジャズフェスティバル



SENDAI光のページェント

仙台市の概要②

仙台市には多種多様な観光資源が存在し、コロナ禍前の令和元年（2019年）には年間宿泊者数600万人を達成しました。現在は、コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、交流人口ビジネスの活性化に取り組んでいます。

温泉



～歴代仙台藩主のかくし湯～
作並温泉



～開湯より千年以上の歴史あり～
秋保温泉

伊達美味（だてうま）



～仙台生まれの美味いもん～ 牛たん焼き・笹かまぼこ等

季節のイベント



～90万人以上を動員～
仙台・青葉まつり



～280万人以上が来場～
SENDAI光のページェント

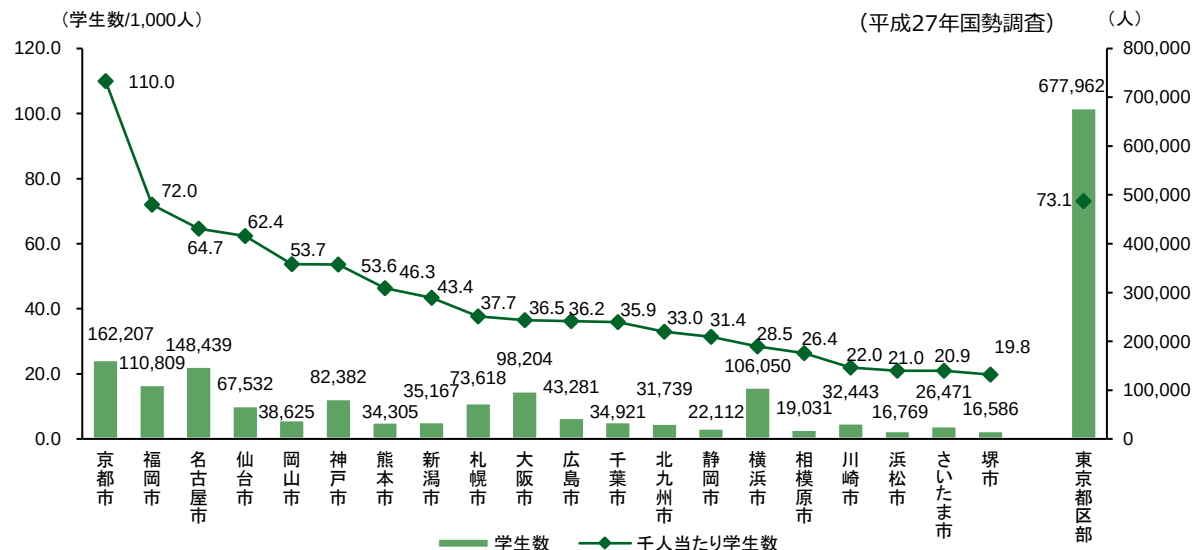
伝統工芸品



～伊達政宗公から続く匠の技～
宮城伝統こけし・仙台筆筒・堤焼・堤人形・仙台釣竿・仙台平等



仙台市の概要④

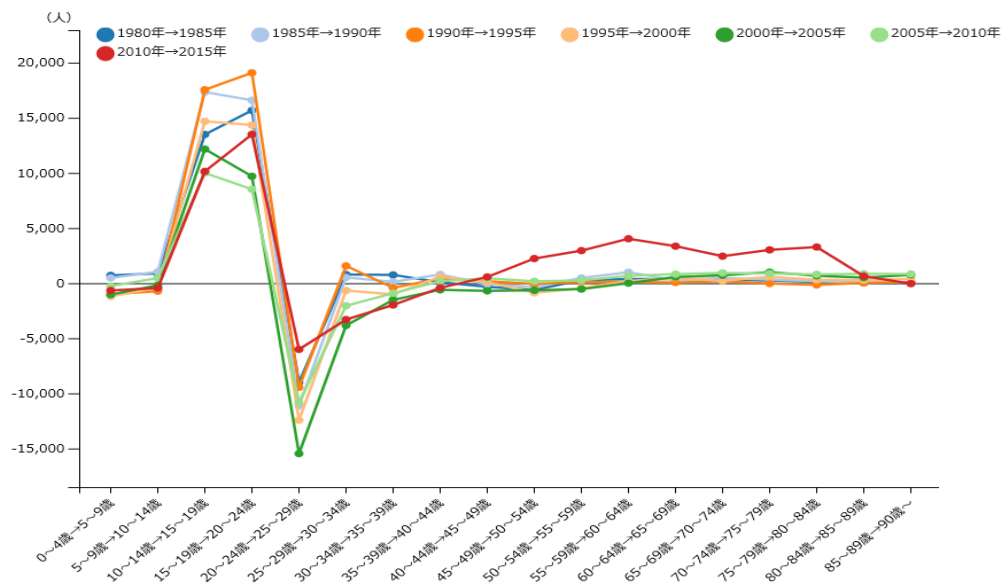


「学都」に集う学生

- 全国的にも仙台市には多数の学生が集まる
- 人口千人あたりの学生数は、政令指定都市の中でも4番目の多さ

若年人口の動向

- 高等教育機関や専門学校が多いこと等を背景として、10代後半の転入が非常に多い
- 一方で、20代半ばから後半については転出が多い
(特に東京圏への転出が顕著)



出典：総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

新型コロナウイルス感染症対応に係る決算の状況

令和2年度の新型コロナウイルス感染症対策に係る普通会計決算総額は約1,404億円となりました。財源は国庫支出金を最大限活用しています。

歳入合計 約1,404億円



柱1

市民の「命」を守る 医療・検査体制の確立運営

- ・保健所における感染症対策 7億円
- ・新型コロナウイルスワクチン接種 5億円
- ・休日夜間診療所運営 4億円

柱2

市民の「暮らし」を支える 感染症にも強い地域社会づくり

- ・特別定額給付金の支給 1,073億円
- ・教育情報ネットワーク運営等 40億円
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金の支給 13億円
- ・子育て世帯臨時特別給付金の支給 13億円
- ・児童福祉施設等職員への慰労金の支給 6億円

柱3

仙台の「経済」の活性化と まちの賑わいの創出

- ・地域産業協力金の支給 106億円
- ・地域産業金融支援 60億円
- ・地域消費喚起のための割増商品券の発行 10億円

新型コロナウイルス感染症対応に係る予算の状況

新型コロナウイルス感染症対策として、累計2,465億円を予算計上し取り組んできました。引き続き、感染拡大防止や地域経済への支援をはじめとした感染症対策を進めていきます。

3つの基本方針

柱1

市民の「命」を守る
医療・検査体制の確立運営

柱2

市民の「暮らし」を支える
感染症にも強い地域社会づくり

柱3

仙台的「経済」の活性化と
まちの賑わいの創出

対策

令和元年度・2年度
コロナ対策
(総額1,747億円)

- ・新型コロナウイルスワクチン接種
- ・特別定額給付金の支給
- ・地域産業協力金の支給
- ・地域産業金融支援
- ・子育て世帯臨時特別給付金の支給
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金の支給
- ・教育情報ネットワーク運営 等

令和3年度
当初予算
(総額26億円)

- 保健所における感染症対策
 - ・保険適用PCR検査等自己負担分給付
 - ・コールセンター運営
 - ・検査用試薬、防護衣等購入
 - ・感染症患者移送 等
- 妊産婦への感染症に関する検査と支援
- 子育て関連施設等衛生管理体制確保支援
- セーフティネット保証関連融資にかかる信用保証料補給

令和3年度補正
(総額692億円)
※令和3年9月時点

- ・新型コロナウイルスワクチン接種
- ・子育て世帯生活支援特別給付金の支給
- ・感染症拡大防止協力金の支給
- ・時短要請等関連事業者支援金の支給
- ・生活困窮者自立支援金の支給

トピックス「仙台市基本計画について」

まちづくりの指針 「仙台市基本計画」（令和3年度～令和12年度）

➤ まちづくりの理念

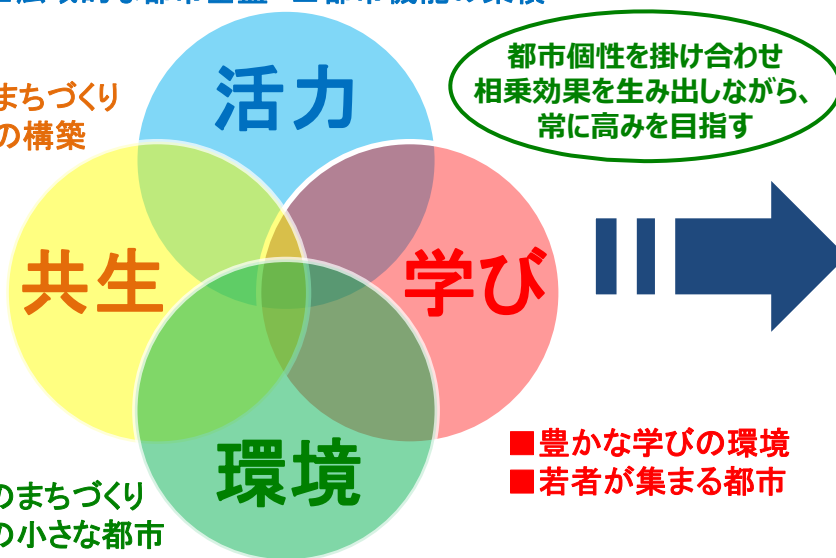
挑戦を続ける、新たな杜の都へ

～ “The Greenest City” SENDAI ～

【目指す都市の姿を実現するための強み】

■ 広域的な都市基盤 ■ 都市機能の集積

■ 「協働」のまちづくり
 ■ 共生社会の構築



■ 「杜の都」のまちづくり
 ■ 環境負荷の小さな都市

■ 豊かな学びの環境
 ■ 若者が集まる都市

【目指す都市の姿】

Green ⇒ 自然

杜の恵みと
共に暮らすまちへ

Green ⇒ 成長

学びと実践の機会
があふれるまちへ

Green ⇒ 心地よさ

多様性が社会を
動かす共生のまちへ

Green ⇒ 進め！

創造性と可能性が
開くまちへ

仙台が誇る強みを磨きあげ、多くの方々から「選ばれるまち」へ

基本計画 (令和3年度～令和12年度)

チャレンジプロジェクト (8つの重点的な取り組み)

- 1 杜と水の都プロジェクト**
「杜の都」の風土と文化に巡りあえる都市空間をつくる
- 2 防災環境都市プロジェクト**
持続可能でしなやかな都市環境をつくる
- 3 心の伴走プロジェクト**
多様性を尊重し、あらゆる人が安心して暮らせる地域をつくる
- 4 地域協働プロジェクト**
多様性を力に変える地域をつくる
- 5 笑顔咲く子どもプロジェクト**
子どもたちの未来が広がる環境をつくる
- 6 ライフデザインプロジェクト**
自分らしい生き方が実現ができる環境をつくる
- 7 TOHOKU未来プロジェクト**
世界に発信できる東北発のイノベーションを生み出す
- 8 都心創生プロジェクト**
人が集い、新しいチャレンジが生まれる都心をつくる

地域づくりの方向性

- 1** ふるさとの豊かな自然を守り、安全・安心な地域をつくる
- 2** 支えあい、心豊かに暮らせる地域をつくる
- 3** 学びの環境が充実し、子どもたちが健やかに育つ地域をつくる
- 4** 個性あふれる賑わいと交流が生まれる地域をつくる

未来をつくる市政運営

- 1** 持続可能な都市経営の基盤を構築する
- 2** 協働によるまちづくりを加速させる
- 3** 社会の変化にしなやかに対応する組織をつくる
- 4** デジタル化により豊かな市民生活を実現させる
- 5** 大都市としての責任を果たす



実施計画 (令和3年度～令和5年度)

- 仙台の強みを掛け合わせた取り組みの重視
- 挑戦を続ける姿勢の重視
- 市民協働によるまちづくりの重視
- 新型コロナウイルス感染症を踏まえた事業の展開

復旧・復興事業の概算事業費

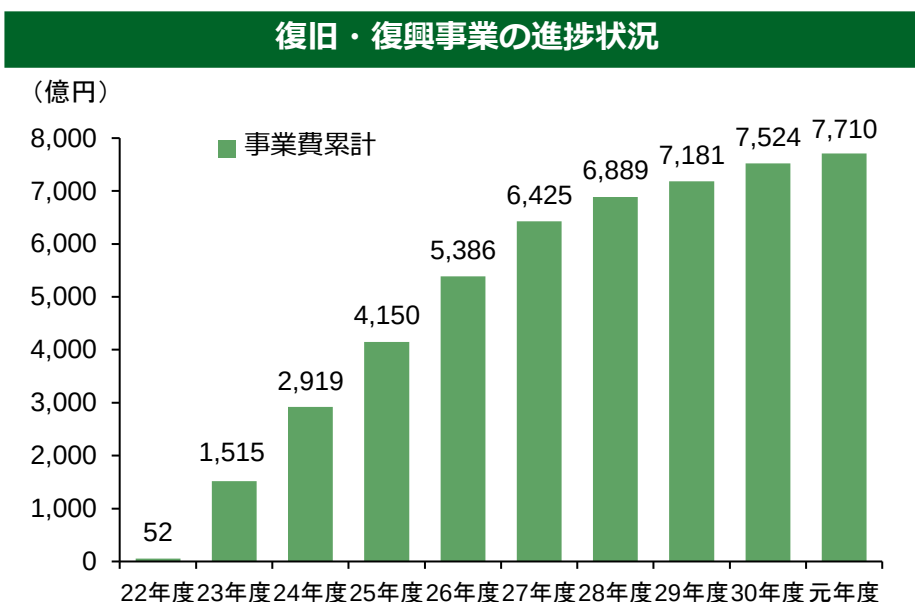
仙台市の復旧・復興事業の概算事業費は約7,968億円と見込まれます。震災からの再生、復興の実現のため、今後にも必要な財源の確保に取り組んでいきます。

概算事業費 約7,968億円（令和3年1月現在）

災害救助費関連	約481億円	公共施設復旧等	約2,664億円
① 避難所運営	9	① ライフライン（上下水道・ガス等）	1,139
② 住宅応急修理	161	② 生活衛生関係（ごみ処理施設・斎場等）	16
③ 被災者救出・埋葬	8	③ 都市基盤関係（道路・公園・河川等）	240
④ 弔慰金・見舞金・貸付金	270	④ 市民利用施設関係（学校・地域施設等）	336
⑤ その他	35	⑤ その他公共施設関係（本庁・区役所等）	93
		⑥ 災害廃棄物処理	839

復興・再生事業	約4,823億円
① 津波防災・住まい再建プロジェクト	1,909
② 市街地宅地再建プロジェクト	296
③ 生活復興プロジェクト	158
④ 農と食のフロンティアプロジェクト	94
⑤ 海辺の交流再生プロジェクト	70
⑥ 防災・仙台モデル構築プロジェクト	374
⑦ 省エネ・新エネプロジェクト	23
⑧ 仙台経済発展プロジェクト	1,406
⑨ 交流促進プロジェクト	60
⑩ 震災メモリアルプロジェクト	79
⑪ その他	353

※：掲載の金額は四捨五入してあるため、内訳と合計額が合わない場合があります。



令和3年度当初予算の概要及び施策体系

「挑戦を続ける、新たな杜の都へ～“The Greenest City” SENDAI～」始動の年として「社会変化を力に変えるまちづくり」「人のつながりが育む豊かな地域づくり」「杜の都の可能性を広げるまちづくり」に予算を重点配分しています。

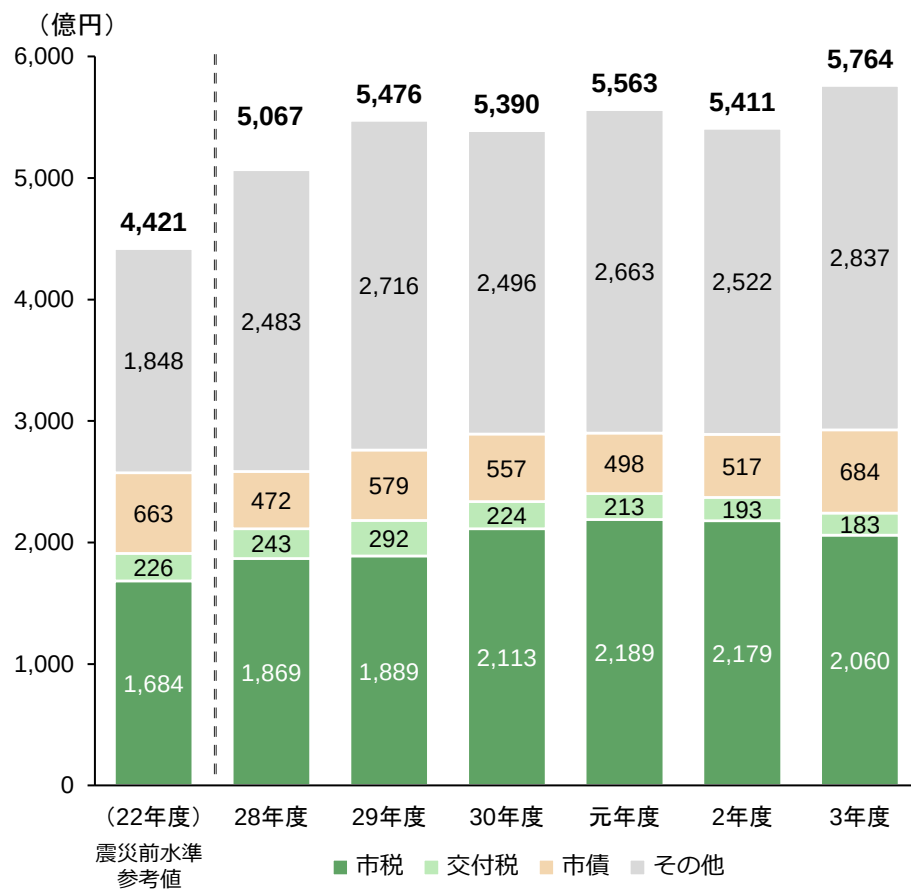
※：主な事業を掲載 ※：◎新規・○拡充

柱1 社会変化を力に変えるまちづくり 当初予算：50億円	新型コロナウイルス感染症対策	検査・医療提供体制の確保 感染予防対策等の推進 地域経済の再生・文化活動の支援	保健所感染症対策、妊産婦への検査 子育て関連施設等衛生管理体制確保支援、障害福祉・介護事業所等サービス継続支援 信用保証料補給、◎文化芸術未来プロジェクト
	コロナ禍の経済施策・観光振興	地域経済の更なる成長に向けた支援 交流人口の回復に向けた戦略	◎中小企業チャレンジ、◎次世代X-TECH、◎若者・就職氷河期世代就職支援 ◎観光デジタルマーケティング、◎オンライン観光等、◎東北DC、◎東京オリパラ
	デジタル化推進	市役所業務・行政手続きのデジタル化 市民サービスのデジタル化 地域・経済のデジタル化	◎Web会議システム、◎グループウェア作成ソフト ◎津波避難広報、◎電子図書館サービス ◎近未来技術実証、◎スーパーシティ等推進
	教育環境の充実	ICT教育の推進 一人ひとりの意欲を引き出す学び推進 いじめ、不登校対策	◎指導者用デジタル教科書、◎ICT支援員 ◎小学3年35人以下学級、◎放課後等学習支援 ◎「ステーション」設置、◎専用HPによる情報発信
柱2 人のつながりが育む豊かな地域づくり 当初予算：34億円	子育て応援まちづくり	切れ目のない子育て支援 アウトリーチによる子育て支援 子育てを応援していく環境づくり	◎SNS相談、◎不育症支援、◎多胎児支援 ◎支援対象児童等見守り強化、◎ひとり親家庭等日常生活支援、◎ふれあい広場サテライト ◎遊び環境調査研究、◎情報発信充実
	多様な力を活かした地域づくり	地域活性化の推進 地域づくりパートナーサポート 若者の発想を生かしたまちづくり	◎先端技術を活用した地域課題解決 ◎地域診断・課題発掘支援、◎地域協働サポート、◎地域づくりパートナープロジェクト推進助成 ◎基本計画情報発信策、◎活躍するまちづくり
	安心して暮らせる地域づくり	地域交通確保 困難を抱える家庭への支援 高齢者福祉、健康づくり 障害者福祉	◎地域公共交通計画、◎地域交通試験運行補助 ◎民生委員活動支援、◎若年者向けSNS相談 ◎通所型短期集中予防サービスに係るモデル事業 ◎第二自閉症児者相談センター運営強化
	都心再構築	都心再整備 まちなかウォークアブル 起業支援	◎都市計画マスタープラン地域別構想、◎立地適正化計画、◎仙台MaaS推進、◎市役所本庁舎建替、音楽ホール整備検討 ◎定禅寺通、◎青葉通・宮城野通等 ◎スタートアップ・エコシステム拠点都市推進、グローバルスタートアップ創出、◎開業ワンストップセンター開設
柱3 杜の都の可能性を広げるまちづくり 当初予算：72億円	防災環境都市推進	環境まちづくり 防災まちづくり 防災環境都市づくり	◎省エネ家電買替キャンペーン、◎ZEH普及促進補助、◎製品プラスチックサイクル実証事業 ◎雨水対策緊急連携推進（スポット対策）、◎BOSAI-TECH、◎体験型防災学習機能強化 仙台防災未来フォーラム、◎震災遺構発信力強化
	杜の都の継承・発展	緑化・公園の整備 仙台城跡整備推進 交遊の海辺づくり	◎全国都市緑化フェア、◎青葉山公園整備、◎広瀬川親水施設、◎建物等緑化ガイドライン、◎グリーンインフラ機能向上に資する緑の保全 ◎大手門復元調査、◎城郭らしい景観づくり アート・ノード（川俣PJ）、◎海浜エリア活性化

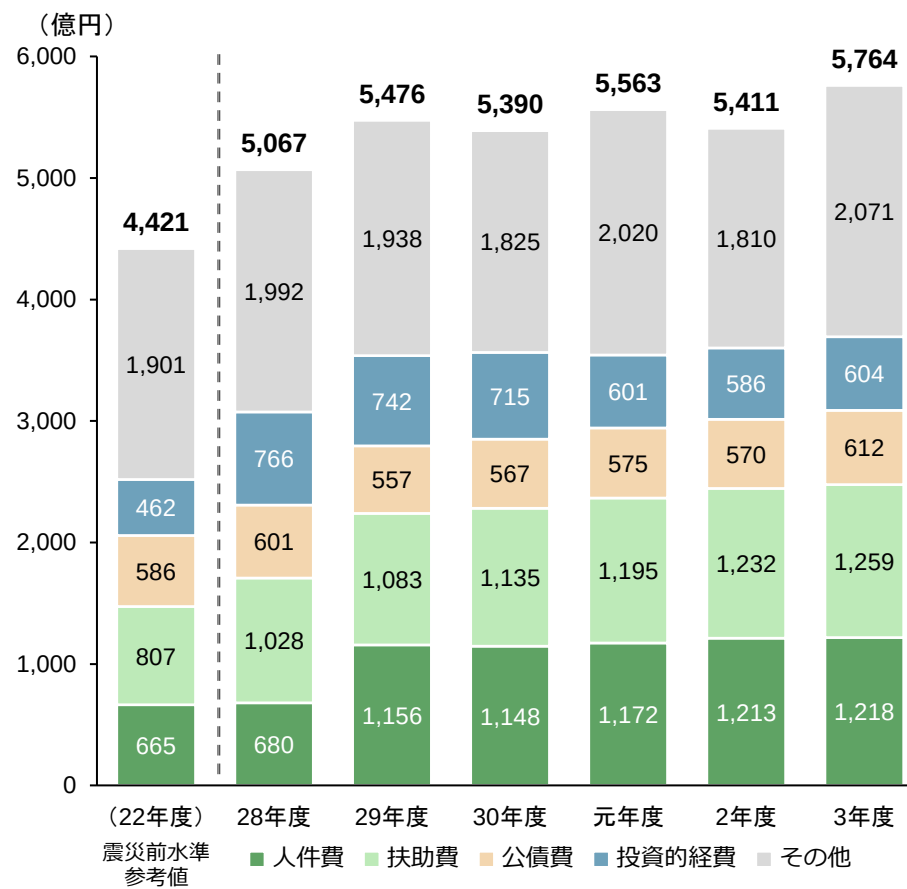
一般会計当初予算の推移

- 令和3年度一般会計当初予算の規模は、中小企業融資預託金や一般過年度還付金の増加等により、**対前年度比+6.5%（約353億円増）**となりました。
- 市税収入については、新型コロナウイルス感染症の影響による法人市民税等の減少により、**対前年度比△5.5%（約119億円減）**となりました。

一般会計当初歳入予算



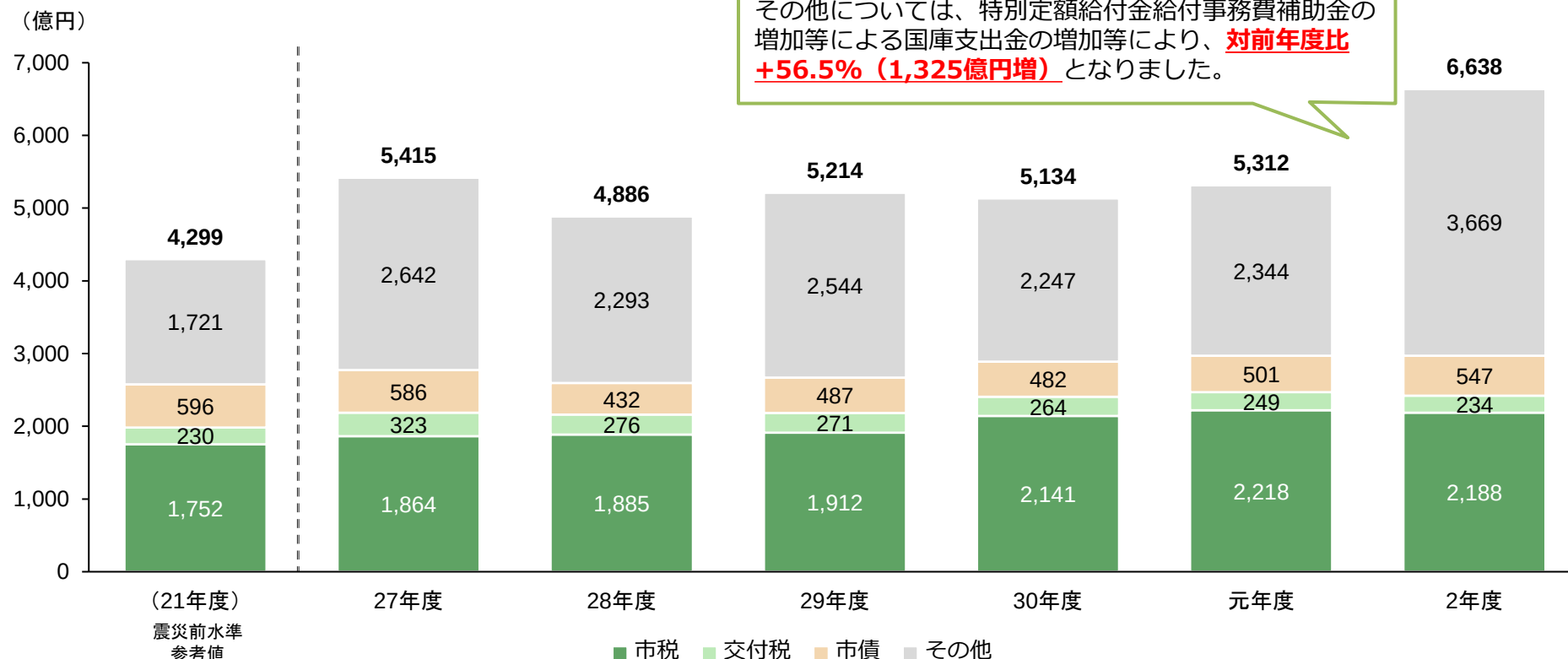
一般会計当初歳出予算（性質別）



一般会計歳入決算の推移

2年度歳入決算の概要

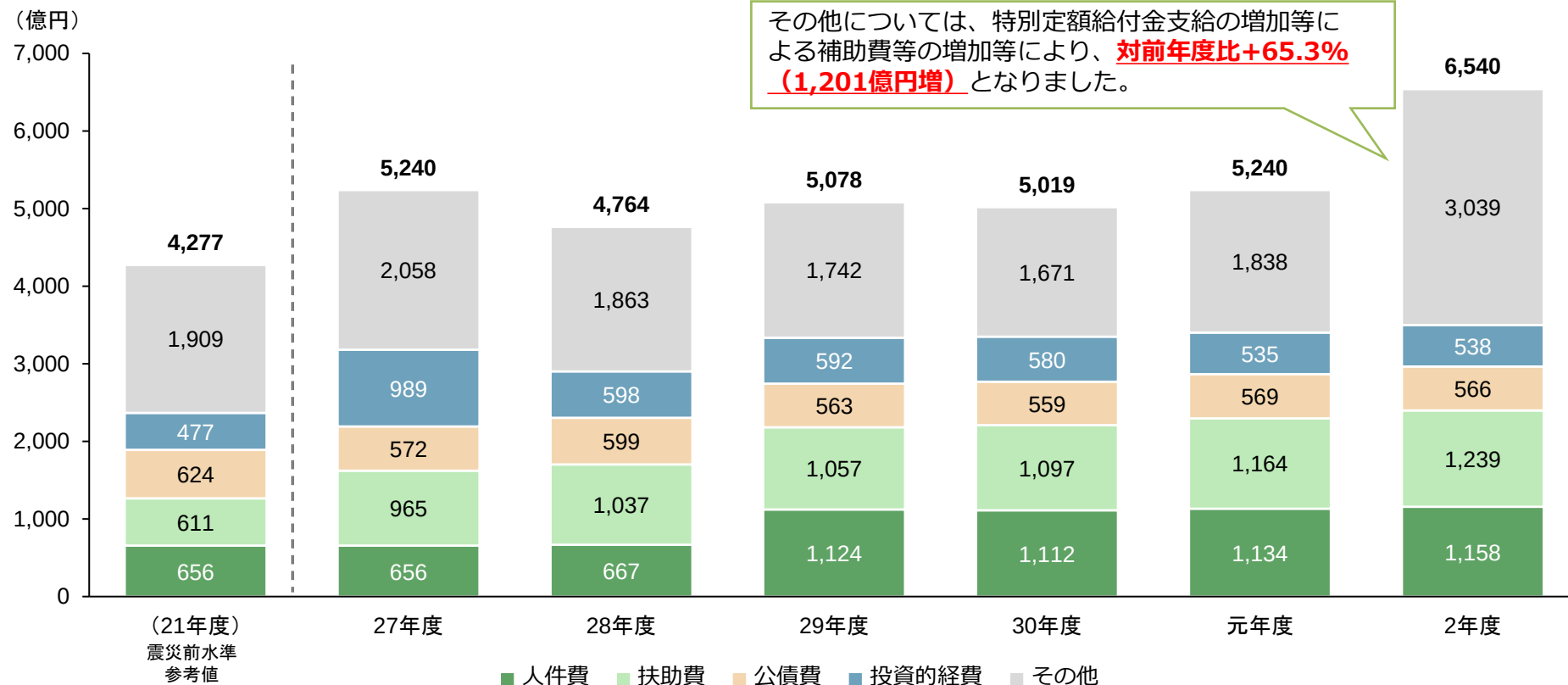
1	市税（構成比33.0%）	法人税割税率引下げや企業収益の減少等による法人市民税の減少等により、 対前年度比 △1.3%（約30億円減） となりました。
2	地方交付税（同3.5%）	普通交付税の減少により、 対前年度比△6.1%（約15億円減） となりました。
3	市債（同8.2%）	新型コロナウイルス感染症の影響による減収に対応するための減収補てん債や猶予特例債の増加等により、 対前年度比 + 9.1%（約46億円増） となりました。



一般会計歳出決算（性質別）の推移

2年度歳出決算の概要

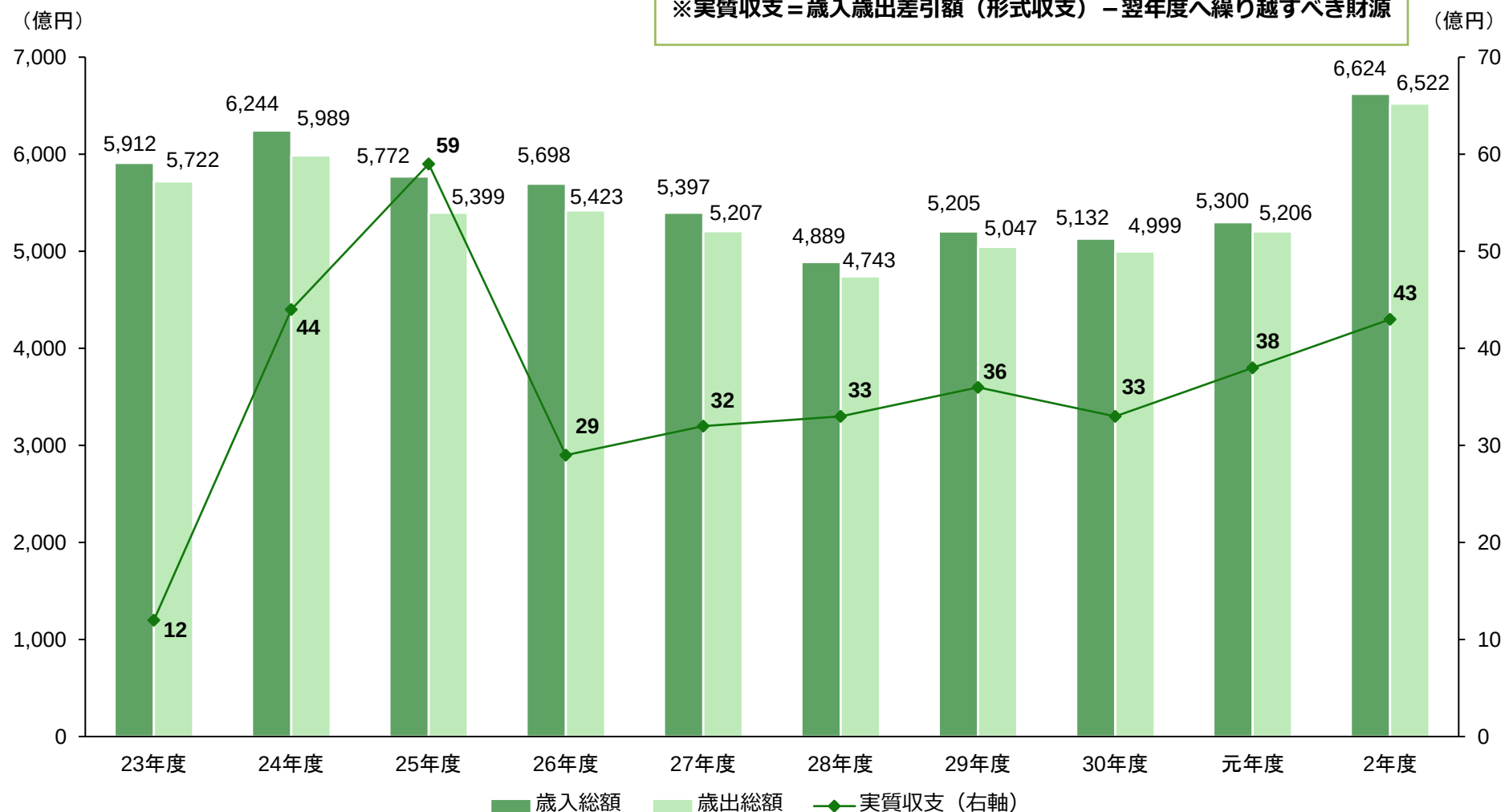
1	義務的経費 (構成比45.3%)	人件費、扶助費及び公債費を合計した義務的経費は、 対前年度比 + 3.3% (約96億円増) となり、年々増加傾向にあります。人件費は 対前年度比 + 2.1% (約24億円増) 、扶助費は 対前年度比 + 6.5% (約75億円増) となっています。
2	投資的経費 (同8.2%)	教育情報ネットワーク運営の増加により、 対前年度比 + 0.4% (約2億円増) となりました。



実質収支の状況（普通会計決算）

仙台市の令和2年度の実質収支は**約43億円の黒字**となっており、安定した財政運営を実施しています。

※実質収支 = 歳入歳出差引額（形式収支）－翌年度へ繰り越すべき財源



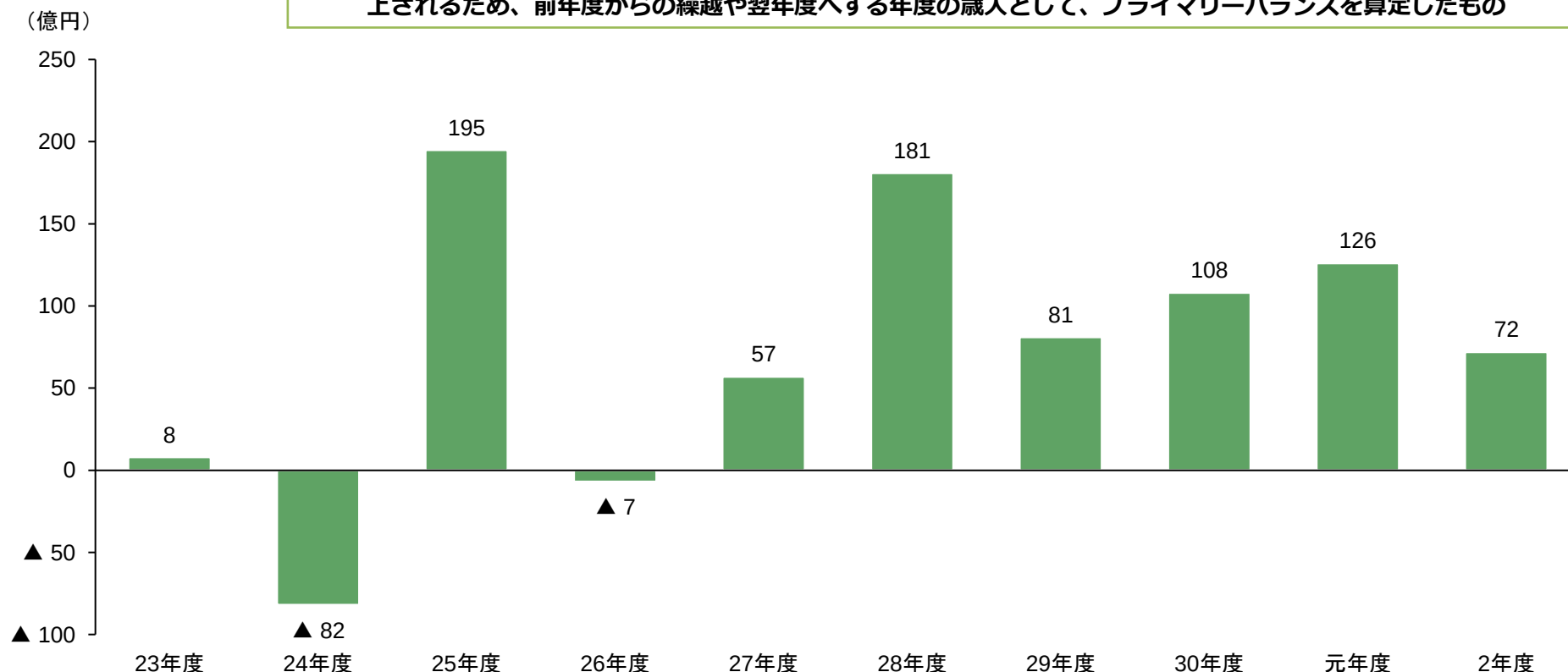
プライマリーバランスの状況（普通会計決算）

仙台市の令和2年度のプライマリーバランスは**約72億円の黒字**となっております。東日本大震災後は、一時的に赤字となりましたが、近年は継続的に黒字を確保しています。

■ プライマリーバランス ※仙台市モデル

公債の利払い費と償還額を除いた歳出と、公債発行収入を除いた歳入のバランスをみる指標

※総務省方の繰越の規模によってはプライマリーバランスが大きく改善もしくは悪化する傾向を踏まえ、繰越事業に係る歳入を繰越事業を執行式改訂モデルでは、繰越事業の歳出が当年度に、その財源である歳入が前年度に計上されるため、前年度からの繰越や翌年度へする年度の歳入として、プライマリーバランスを算定したもの



令和2年度特別会計決算の概要

仙台市では10の特別会計を設けています。いずれも実質収支は均衡又は黒字となっています。

(単位：百万円)

会計名	歳入総額 A	歳出総額 B	差 引 C (A-B)	翌 年 度 繰越財源 D	実質収支 C-D	会計の概要
都市改造	5,380	5,250	130	130		市施行土地区画整理事業等の実施
国民健康保険	88,721	87,064	1,657		1,657	国民健康保険事業の運営
中央卸売市場	3,199	3,198	1	1		中央卸売市場の整備・管理運営
公共用地先行取得	1,427	1,427				公共用地の先行取得
駐車場	191	191				市営駐車場の管理運営
公債管理	114,846	114,846				公債償還の管理
母子父子寡婦福祉資金貸付	233	63	170		170	母子世帯等への福祉資金の貸付
新墓園	903	804	99		99	いずみ墓園の整備・管理運営
介護保険	79,010	77,590	1,420		1,420	介護保険事業の運営
後期高齢者医療	12,169	12,066	103		103	後期高齢者医療事業の運営
特別会計合計	306,079	302,499	3,580	131	3,449	

令和2年度企業会計決算の概要

仙台市では6の企業会計を設けています。公益性と事業性のバランス確保のため、不断の経営努力を重ねています。

(単位：百万円)

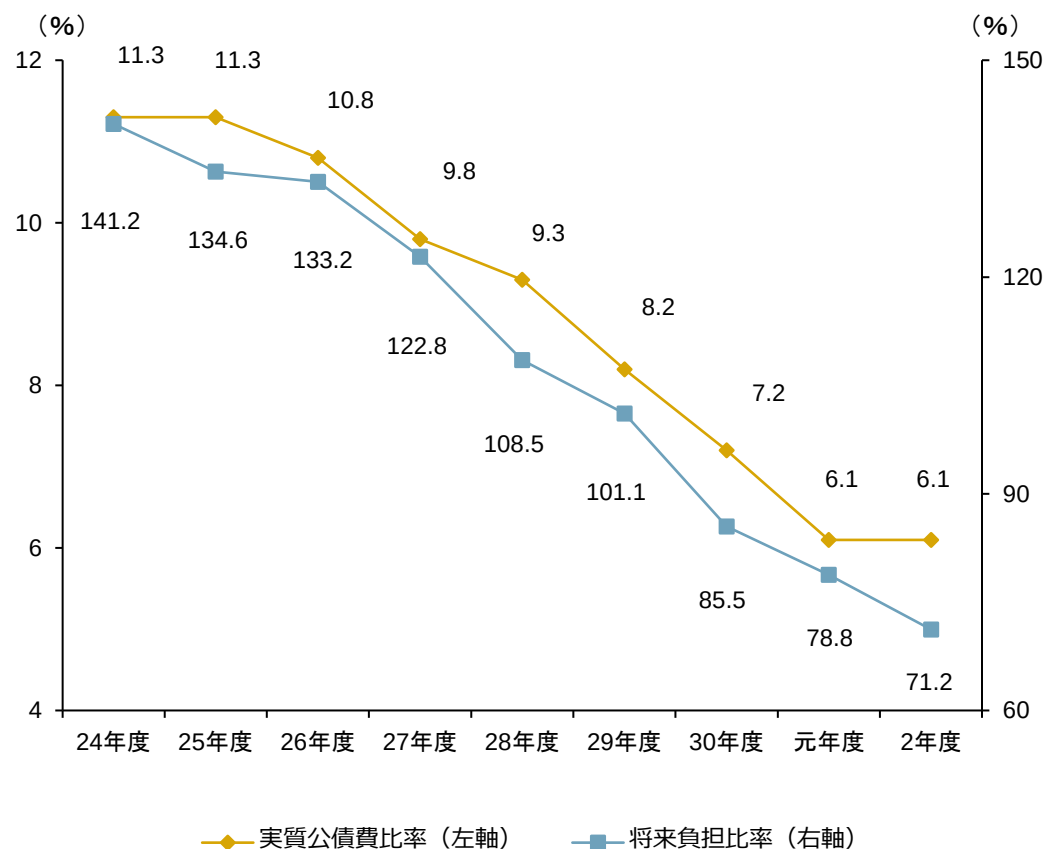
区分			下水道事業	自動車運送事業	高速鉄道事業	水道事業	ガス事業	病院事業	合 計
収益的収支	収入	A	35,922	8,625	19,383	28,964	34,539	18,804	146,237
	支出	B	34,085	10,226	25,437	25,529	30,036	18,796	144,109
	差引	C=A-B	1,837	△ 1,601	△ 6,054	3,435	4,503	8	2,128
当年度純損益（税抜）			1,245	△ 1,661	△ 6,249	2,758	3,436	7	△ 464
未処理剰余金（△欠損）			4,125	△ 6,130	△ 92,926	5,555	△ 455	△ 9,948	△ 99,779
資本的収支	収入	D	17,476	1,018	2,315	4,713	1,076	1,128	27,726
	前・翌年度支出の財源充当額	E							
	支出	F	30,886	1,465	9,675	14,804	6,755	1,472	65,057
	差引	G=D-E-F	△ 13,410	△ 447	△ 7,360	△ 10,091	△ 5,679	△ 344	△ 37,331
補てん財源			19,106	△ 1,186	2,206	20,949	9,371	2,404	52,850
資本費負担緩和債									
災害復旧事業債 （営業費用充当分）									
他会計長期借入金									
特別減収対策企業債				1,150	4,400				5,550
当年度末資金剰余额			5,696	△ 483	△ 754	10,858	3,692	2,060	21,069
（参考）一般会計からの繰出金			7,947	3,121	1,126	1,200	137	2,761	16,292

健全化判断比率・資金不足比率

いずれも早期健全化基準等を十分下回っており、概ね適正な水準にあると言えます。

指標	仙台市	政令指定都市平均	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	赤字団体なし	11.25%	20%
連結実質赤字比率	赤字なし	赤字団体なし	16.25%	30%
実質公債費比率	6.1%	7.3%	25%	35%
将来負担比率	71.2%	88.0%	400%	
公営企業における資金不足比率	自動車運送事業 9.5% (その他はなし)	3都市3事業で 資金不足発生	経営健全化基準 20%	

実質公債費比率・将来負担比率



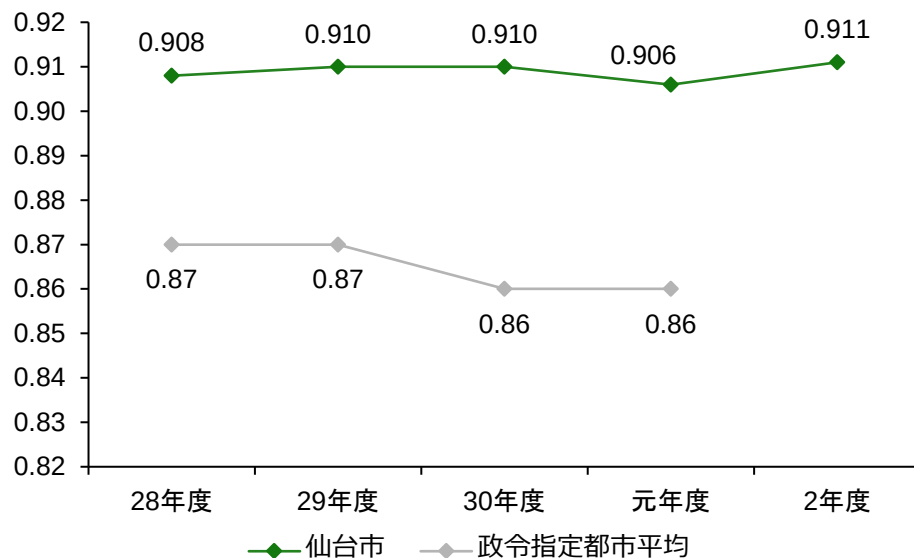
※：令和2年度決算（速報値）

※：早期健全化基準及び財政再生基準は仙台市（政令指定都市）への適用基準

財政力指数・経常収支比率等

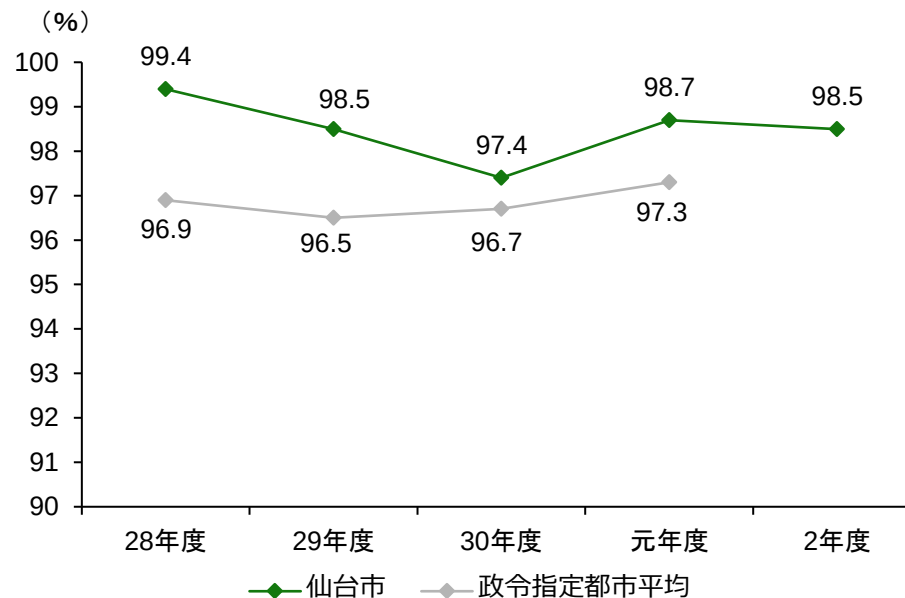
財政力指数

- 地方公共団体の財政力を示す指数の1つで、この指数が高いほど財源に余裕があるといえます。



経常収支比率

- 財政構造の弾力性を示す比率で、この比率が高いほど、政策的な経費に回す余裕がないことを表します。



債務負担行為額

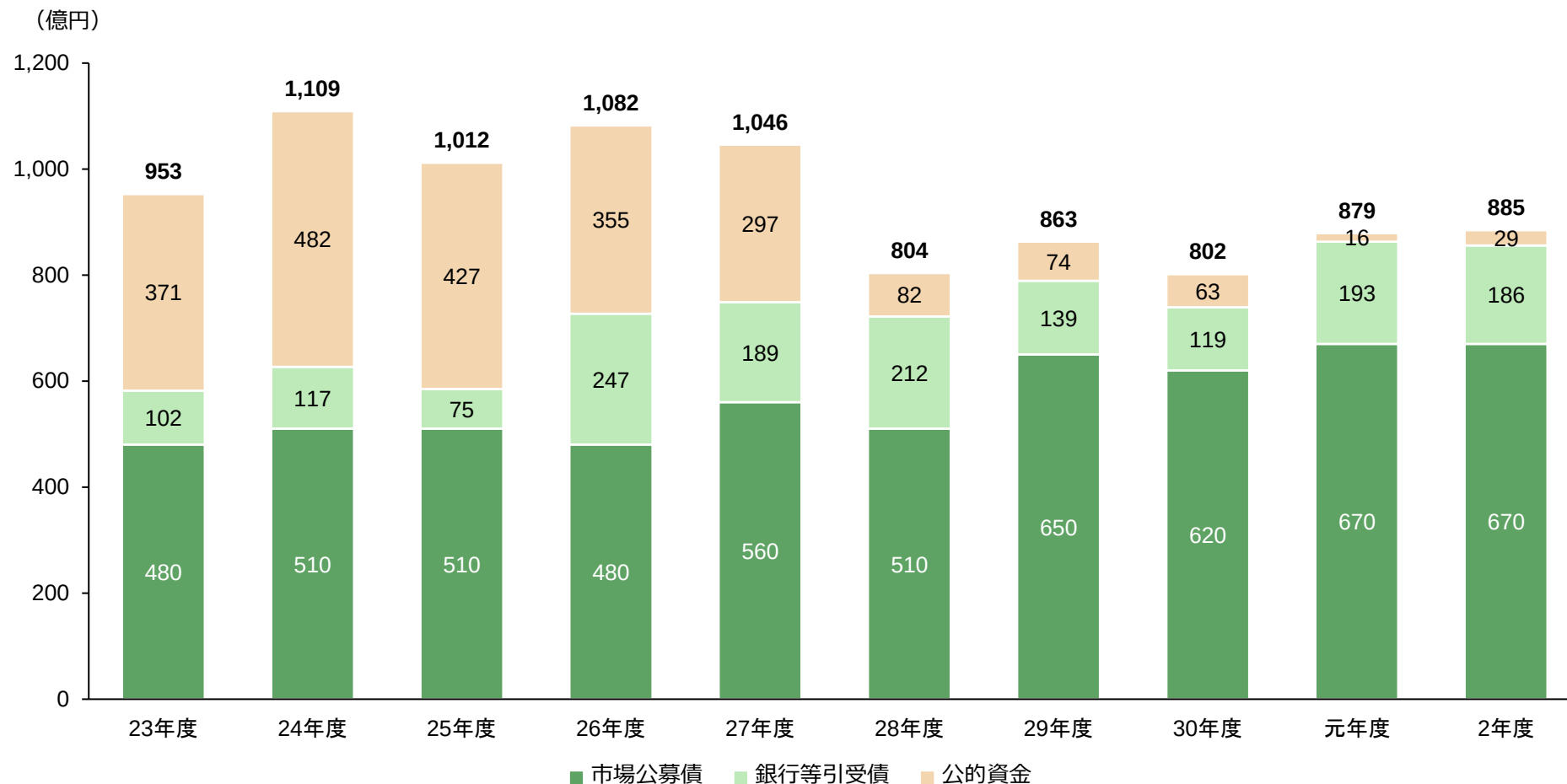
令和2年度末における債務負担行為額（普通会計）は約1,536億円で、前年度末に比べ約416億円増加しています。主な設定項目として、ごみ収集運搬や市営住宅管理があります。

新地方公会計制度に基づく財務諸表

仙台市では、新地方公会計制度に基づく貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の財務諸表を作成し、仙台市HPに随時掲載しています。

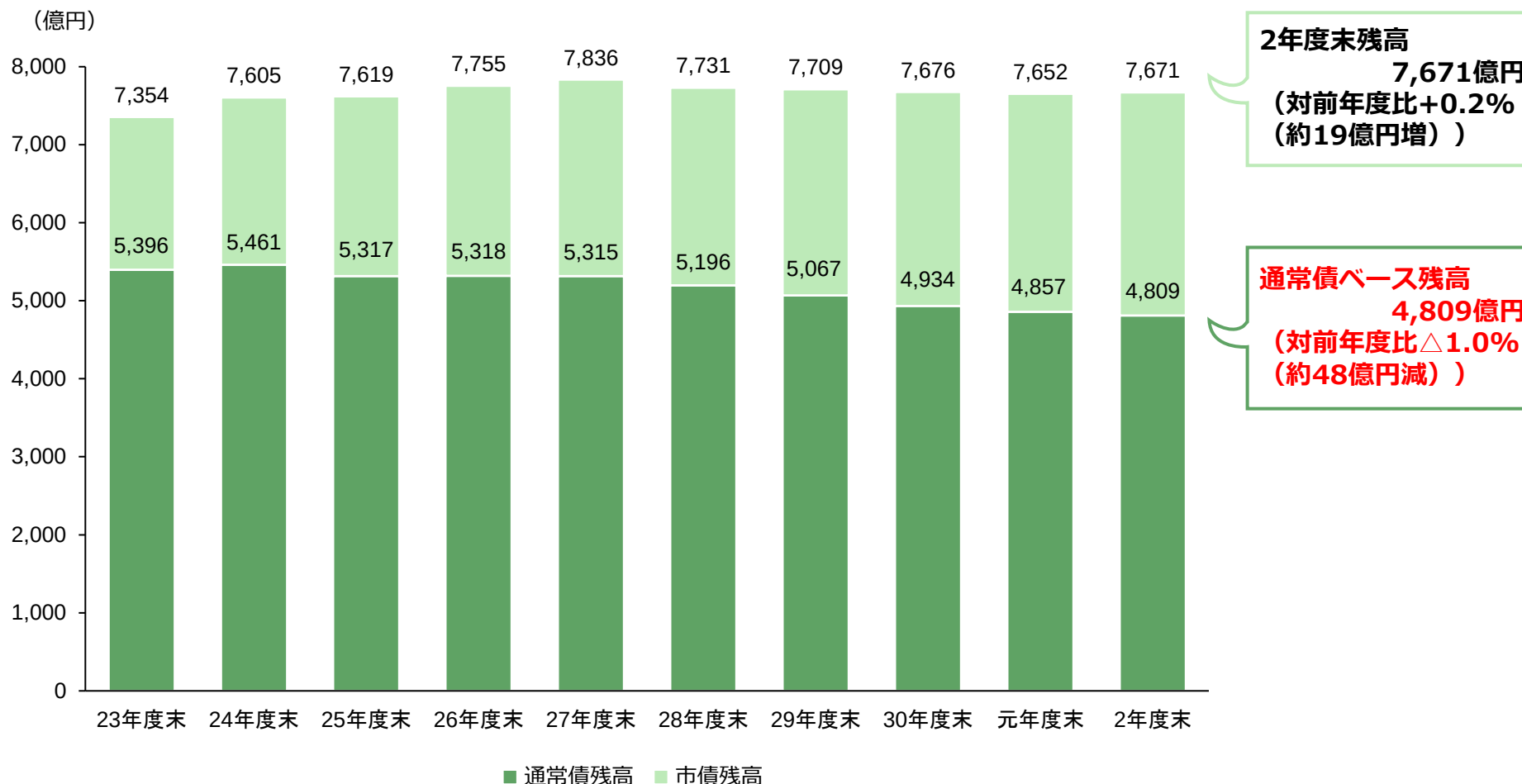
市債発行の状況（一般会計＋特別会計）

令和2年度における市債発行額は、減収補填債発行額の増加等により、**対前年度比+0.7%（約6億円増）**となりました。資金調達先は、市場公募債（75.7%）、銀行等引受債（21.0%）、公的資金（3.3%）となっており、市場から多くの資金を調達しています。



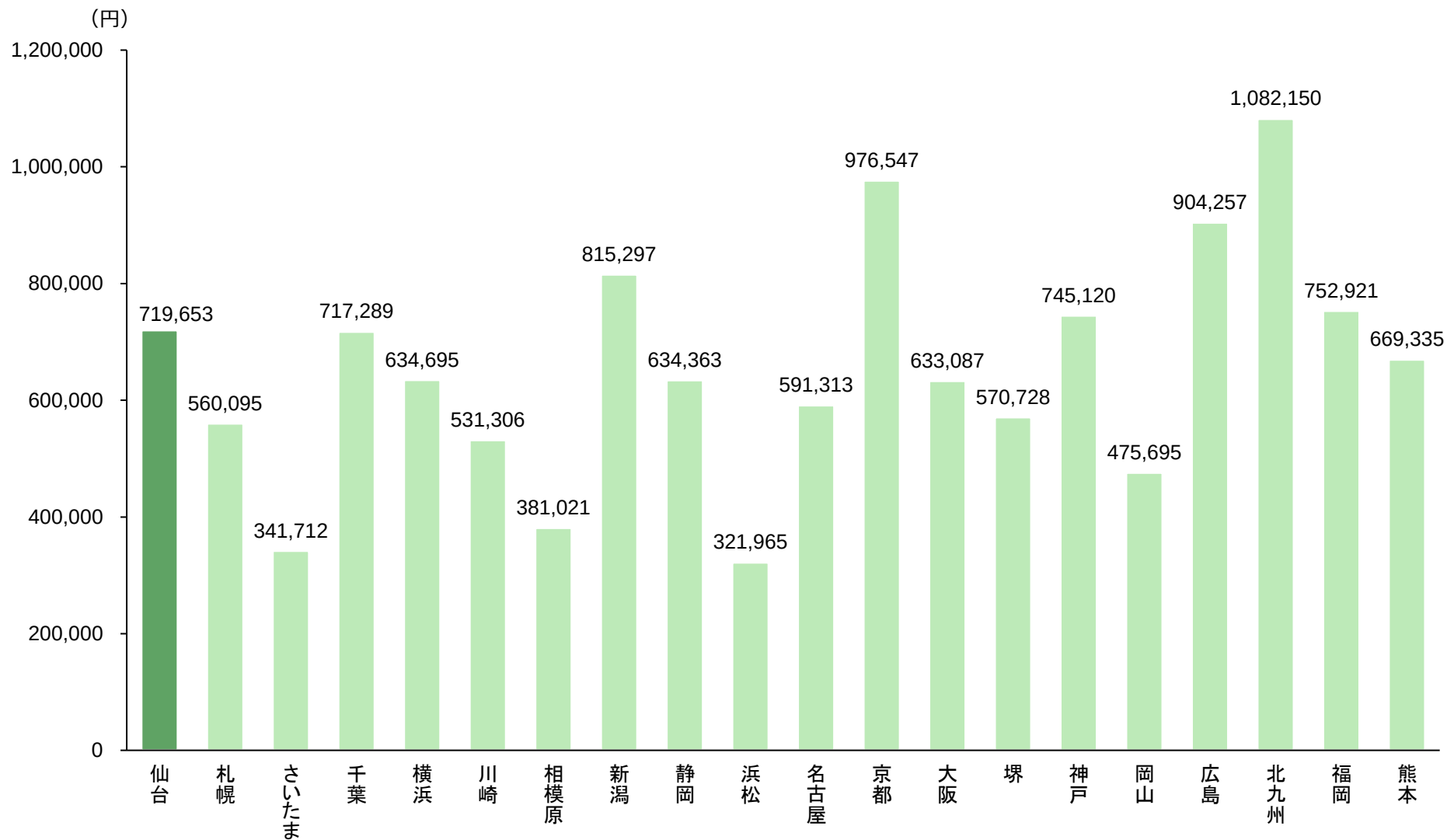
普通会計市債残高の推移

仙台市では、必要な公共投資のための市債を発行しつつ、厳選・重点化を行っており、市債（通常債※）残高は減少基調にあります。



※：通常債…地方交付税の不足分を補うために発行する臨時財政対策債等を除いた市債のことです。

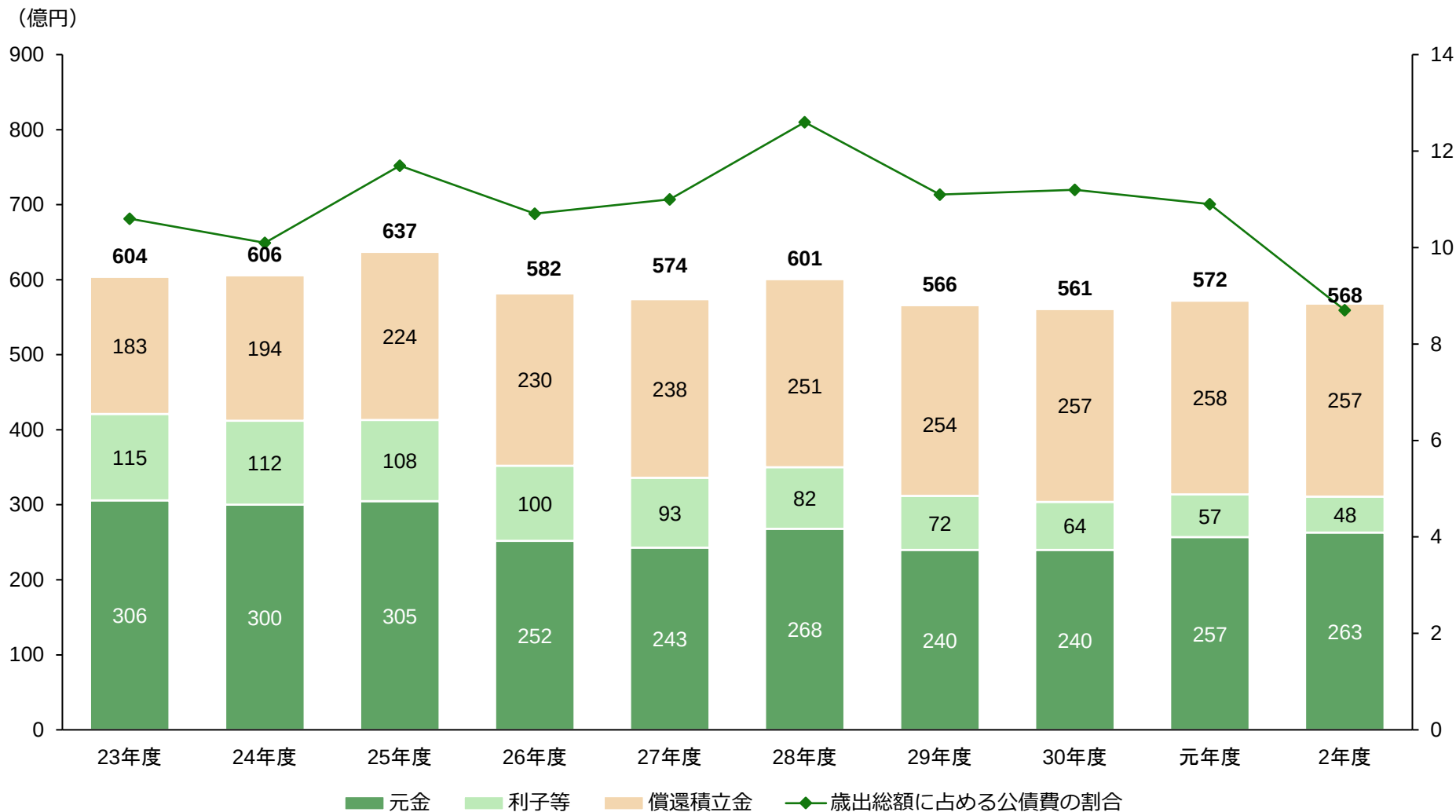
市民一人当たり市債残高（普通会計）



出典：令和2年度末、仙台市作成

一般会計公債費の推移

- 令和2年度の歳出総額（目的別）に占める公債費の割合は8.7%となっています。
- 利子支払いの減等により **対前年度比 △0.7%（約4億円減）** となっています。



各種基金の状況

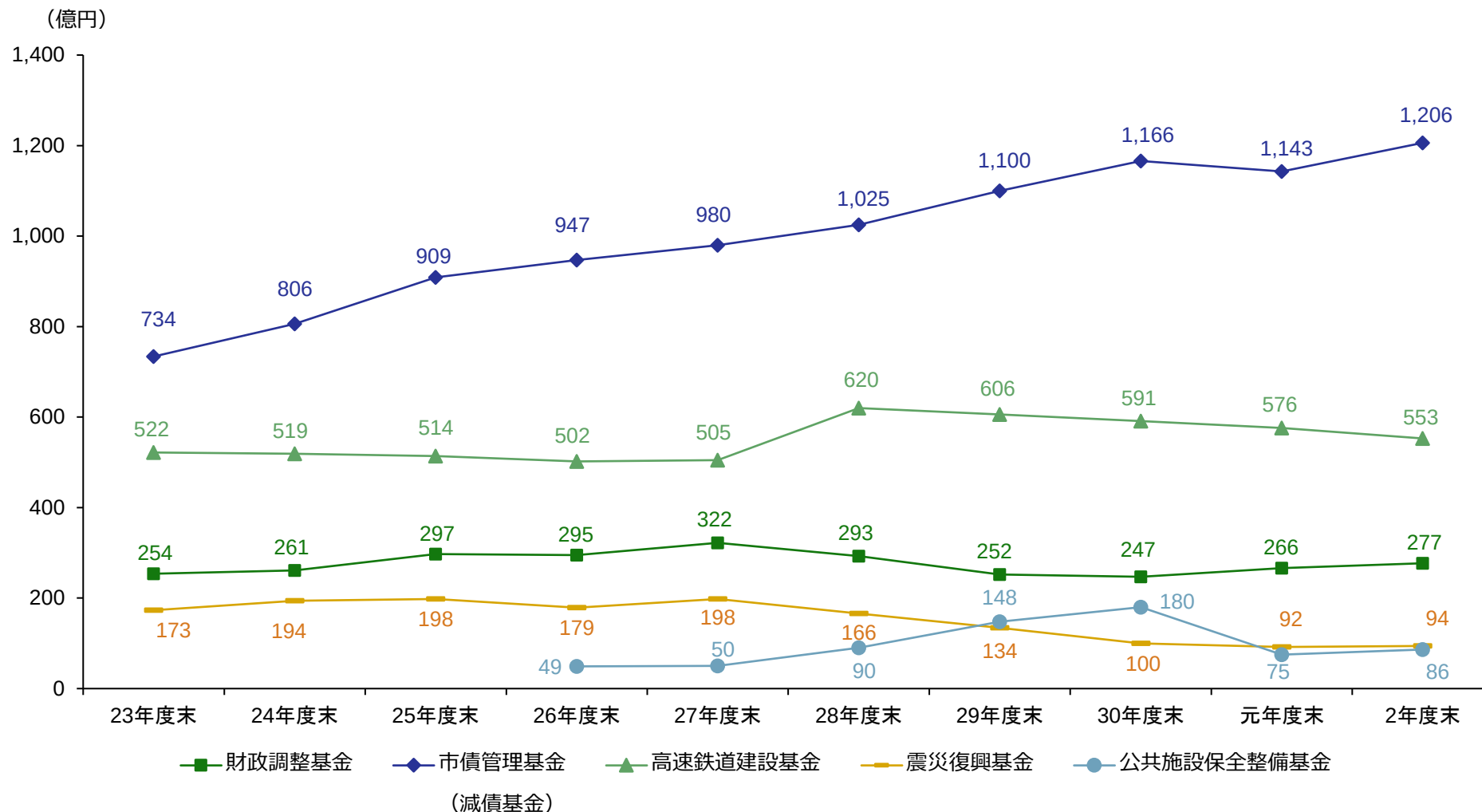
令和2年度末残高

(単位：億円)

基金名	残高	基金の概要
財政調整基金	277	財源の過不足等を調整するための基金
市債管理基金	1,206	市債の償還の財源を計画的に確保するための基金
高速鉄道建設基金	553	高速鉄道の建設、運営及び関連事業に必要な資金を積み立てるための基金 (法人市民税収入(超過課税分)の2分の1に相当する額を毎年度積立)
百年の杜づくり推進基金	9	市街地や周辺地域での緑の保全及び創出に関する施策の推進のための基金
環境保全基金	4	地域に根ざした環境保全活動を展開するための基金
福祉基金	8	福祉事業の推進を図るための基金
文化振興基金	12	文化施設の整備及び文化活動の推進のための基金
仙台城史跡整備基金	6	仙台城の史跡の保存及び活用を推進するための基金
公共施設保全整備基金	86	公共施設の長寿命化に関する事業の推進及び計画的な更新を図るための基金 (事業所税収入の2分の1に相当する額を毎年度積立)
震災復興基金	94	東日本大震災からの復興に関する事業の推進を図るための市の独自基金
中小企業活性化基金	28	中小企業の活性化に関する事業の総合的な推進を図るための基金
災害救助基金	7	災害救助法の規定により設置する基金
市庁舎整備基金	125	市庁舎の整備を図るための基金
奨学金返還支援基金	1	本市産業を担う人材の確保・人材定着促進を目的として行う 奨学金の返還を支援するための基金
土地開発基金	185	公共用地などをあらかじめ取得するための基金
国民健康保険事業財政調整基金	15	国民健康保険事業の財政調整のための基金
介護保険事業財政調整基金	67	介護保険事業の財政調整のための基金
合計	2,683	-

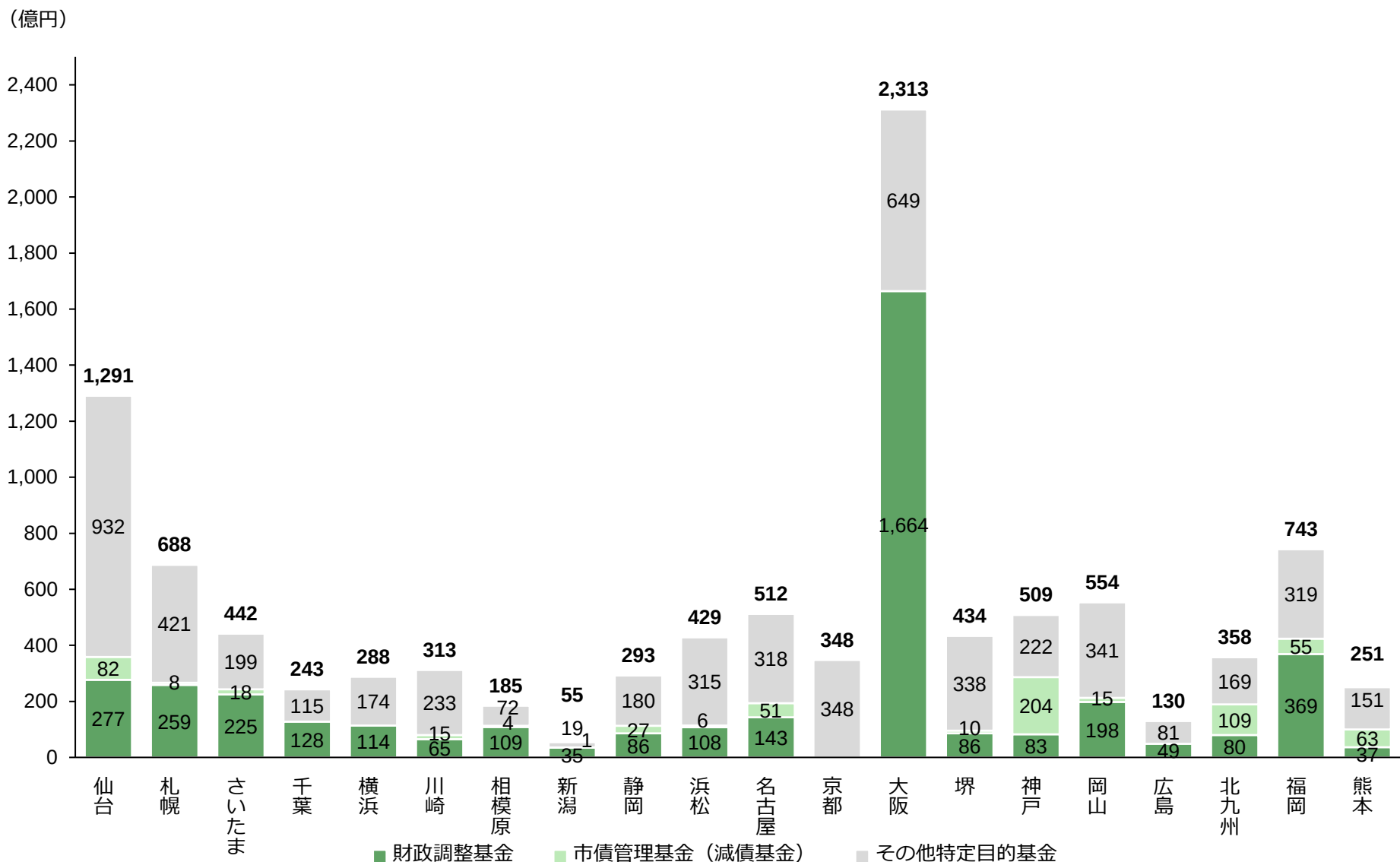
主な基金残高の推移

- 将来の市債償還に備えて「市債管理基金」（減債基金）への着実な積立を行っており、償還財源を着実に確保しています。
- 独自の「高速鉄道建設基金」「公共施設保全整備基金」を設置しています。



※：東日本大震災復興交付金基金は、復興事業の進捗に伴い、令和2年度末で廃止

基金残高の他都市比較（普通会計）



- 仙台市では、平成7年以来、継続的に行財政改革計画を策定し、効率的で効果的な行財政運営に向けさまざまな取組みを進めてきました。
- 平成31年4月には、本格的な人口減少・少子高齢化社会が到来する中で、「ポスト復興ステージ」における市役所の経営方針を明確にするため、「仙台市行財政改革推進プラン2016」を「**仙台市役所経営プラン**」に改定し、新規項目の追加、既存項目の拡充・目標値の再設定等を行いました。
- この計画においては、3つの実施方針の下、98の実施項目の着実な推進を図ることとしており、改定前のプランの取組みも含めた計画期間内（～令和4年度当初）の効果として、概ね約280億円の効果額を見込んでいます。

3つの実施方針と主な取組み

1 「ポスト復興ステージ」を支える行財政運営

- 持続可能な都市経営のための行財政運営の効率化（財政健全化、中長期的視点を重視した取組み、財源創出に向けた取組み、民間活力の導入等）
- ICTの積極的な利活用による行政運営

2 地域課題解決のための現場主義に立脚した市民協働の推進

- 市民とのつながりを強固にする仕組みづくり（多様な主体による活動への支援・コーディネート等）
- 市民協働推進のための市役所の機能強化（ともにまちづくりを進める職員の育成、市民の視点に立った体制づくり）

3 人材の力をフルに活用し挑戦する組織への変革

- 職員の意識・組織風土の改革（適切かつ着実に業務を進める体制づくり、前例にとらわれない新たな発想を育む仕組みづくり）
- 働き方改革の推進（職員が働きやすい職場環境づくり等）
- 職員の力を伸ばす人材育成

外郭団体の状況

- 仙台市が1/4以上出資する団体は、令和2年度決算時点で株式会社、財団法人等合わせて24団体となっています。
- これらについては、予算・決算状況の公表などの情報の公開に努めているほか、定期的な経営状況の調査や必要な指導、決算に基づく経営状況の評価等を通じ、管理運営の適正化を図っていきます。

外郭団体	出資 比率	正味財産 増減額 又は純損益 (千円)	市補助 金額 (千円)	損失補償に 係る 債務残高 (千円)	外郭団体	出資 比率	正味財産 増減額 又は純損益 (千円)	市補助 金額 (千円)	損失補償に 係る債務残 高 (千円)
(公財) 仙台ひと・まち交流財団	100.0%	1,559	83,239	0	(公財) 瑞鳳殿	65.6%	△31,118	0	0
(株) たいはっくる	25.0%	10,229	0	0	(公財) 仙台市スポーツ振興事業団	100.0%	47,147	189,961	0
(公財) せんだい男女共同参画財団	99.8%	△1,134	43,620	0	(公財) 仙台市市民文化事業団	90.7%	△6,058	620,157	0
(社福) 緑仙会	99.0%	74	0	0	(公財) 仙台フィルハーモニー管弦楽団	81.9%	113,706	322,257	0
(公財) 仙台市健康福祉事業団	100.0%	△1,823	177,094	0	(公財) 仙台市建設公社	50.0%	936	20,386	57,145
(公財) 仙台市医療センター	60.0%	△143,971	701,548	0	(公財) 仙台市公園緑地協会	50.0%	△36,547	13,457	0
(公財) 仙台市救急医療事業団	100.0%	417	0	0	(公財) 仙台市水道サービス公社	49.5%	7,662	0	0
(株) 仙台市環境整備公社	50.0%	74,814	0	0	仙台交通(株)	100.0%	22,947	0	0
(公財) 仙台市産業振興事業団	100.0%	△39,803	491,249	0	仙台ガスサービス(株)	100.0%	41,667	0	0
(一財) みやぎ産業交流センター	25.3%	46,982	0	0	仙台ガスエンジニアリング(株)	100.0%	64,505	0	0
(株) 仙台港貿易促進センター	32.5%	21,500	0	0	仙台エルピーガス(株)	48.0%	8,627	0	0
(公財) 仙台観光国際協会	54.7%	△7,851	456,967	0	(株) クリーンエナジー	46.7%	3,881	0	0
					計	-	198,348	3,119,935	57,145

仙台市公共施設総合マネジメントプラン

- 仙台市では、平成26年3月に、「仙台市公共施設総合マネジメントプラン」を策定しました。（平成31年3月更新）
- 公共施設を取巻く環境を踏まえたうえで、施設の老朽化による更新・維持管理コスト増大、人口構造の変化への対応等、さまざまな課題に的確に対応することにより、安心して利用できる公共施設を将来にわたって持続的に提供することを目的としています。

基本方針

1 大切に長く使う

- 整備拡張型から現有施設活用型への転換

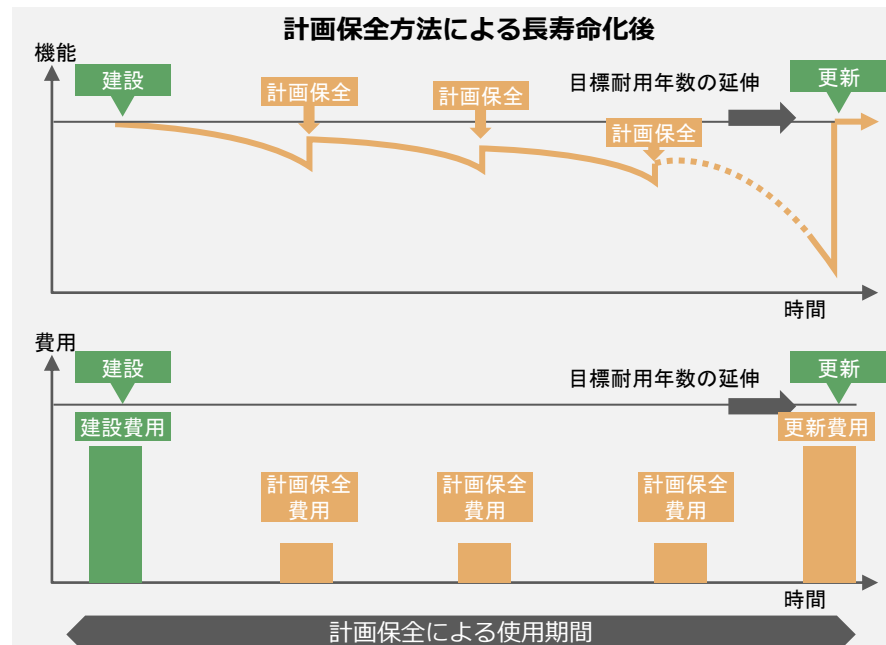
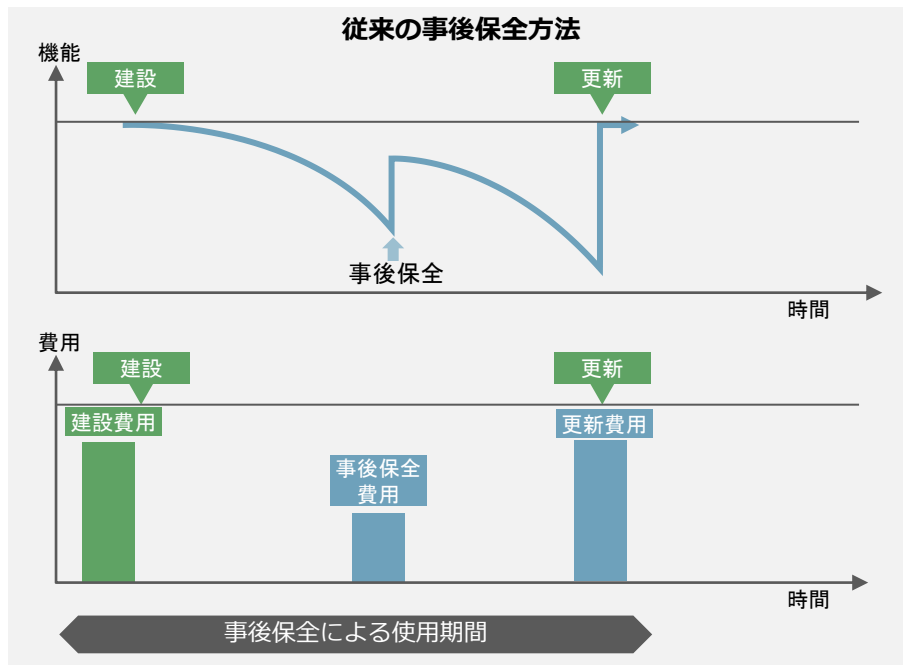
2 効率的に使う・つくる

- 施設機能に着目した管理・整備手法や民間活力の導入

3 総合的に進める

- 推進体制の整備

長寿命化のイメージ こわれた後で直す【事後保全】⇒大切に長く使う【計画保全】

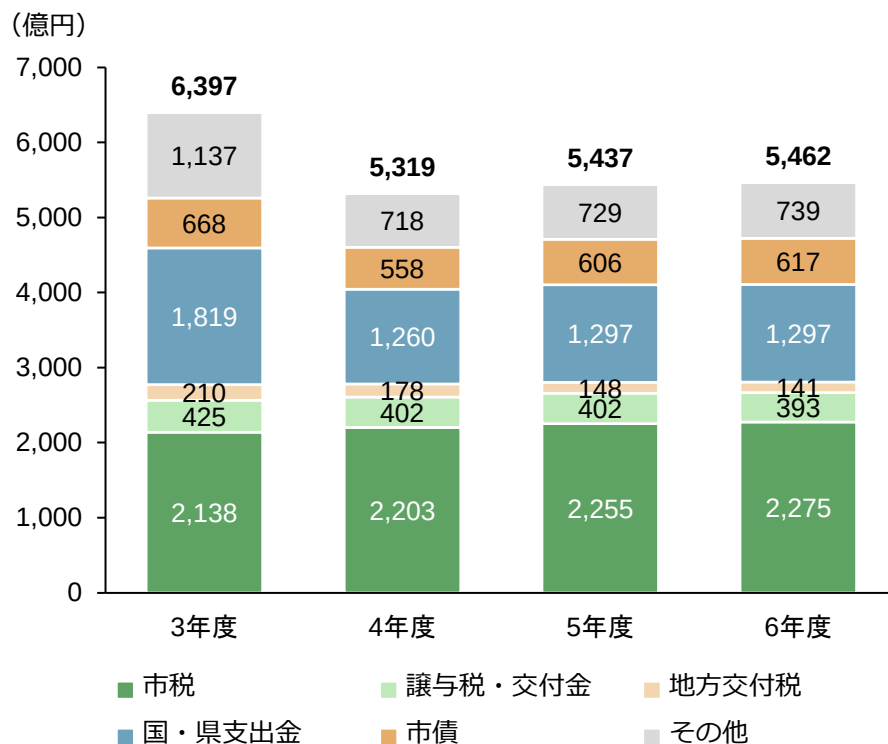


令和3年9月試算 今後の財政見通し（普通会計ベース）

- 令和4年度から令和6年度までの3年間の収支差は約947億円となる見通しです。
- 成長促進による税源涵養等自主財源確保に向けた取り組みを強化することに加え、事務事業の見直しや効率化の推進、施設の長寿命化等、歳入歳出両面におけるあらゆる方策を講じ、将来にわたり持続可能な財政基盤の確保に繋げていきます。

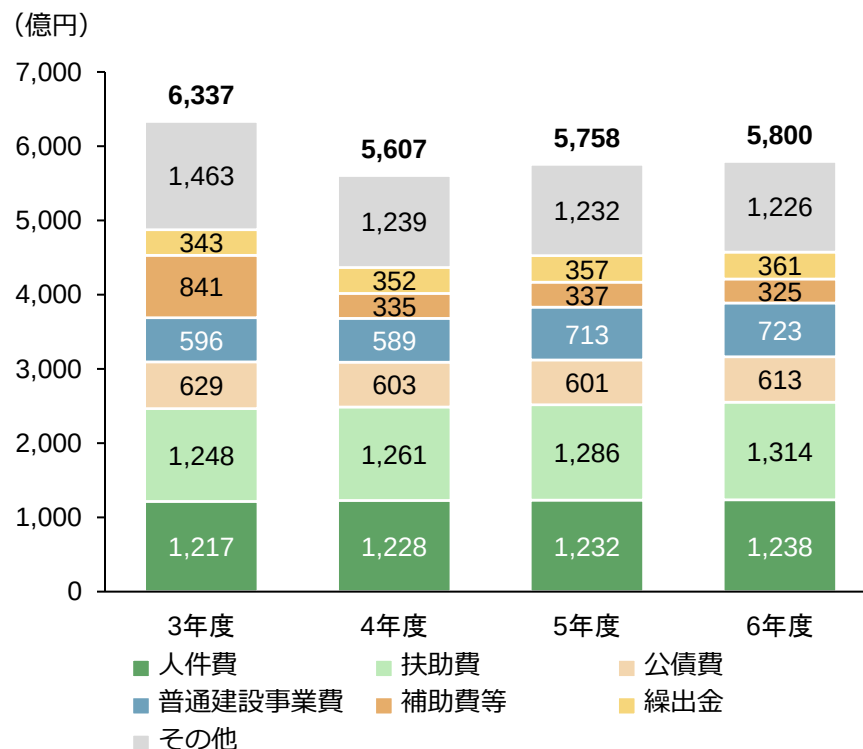
歳入の見通し

- 感染症の影響は不透明な状況であるが、内閣府の経済見通し等を考慮すると、市税収入の緩やかな回復も見込まれる一方で、連動する形で普通交付税が減少し、主要一般財源はほぼ横ばいで推移する見通し



歳出の見通し

- 社会保障関係経費や公共施設の長寿命化対策に要する経費等の増加に加え、長期化する感染症の拡大防止等に一定程度の経費が必要となる見通し



令和3年度市場公募地方債発行計画

- 近年、5年の個別債に加え、20年の個別債も定例的に発行しています。
- 20年個別債では主幹事方式を採用し、幅広い投資家との対話、金利環境に応じた丁寧なマーケティングを実施し、投資家目線を踏まえた丁寧な起債運営を徹底しています。

(単位: 億円)

銘柄	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
共同発行 (10年)	30	50	30	30		30	30	30	30		30	30	320
個別発行 (5年)										150			150
個別発行 (20年・定時償還)					150		150						300
合計	30	50	30	30	150	30	180	30	30	150	30	30	770

仙台市債 個別発行実績

令和元年度					令和2年度					令和3年度（発行予定含む）				
年限	発行額	表面利率	発行価格	条件決定日 発行日	年限	発行額	表面利率	発行価格	条件決定日 発行日	年限	発行額	表面利率	発行価格	条件決定日 発行日
5年	150億円	0.001%	100.00円	R2.1.10	5年	150億円	0.010%	100.00円	R3.1.14	5年	150億円	未定	未定	未定
				R2.1.27					R3.1.28					未定
20年 (定時償還)	100億円	0.170%	100.00円	R1.8.9	20年 (定時償還)	100億円	0.227%	100.00円	R2.8.7	20年 (定時償還)	150億円	0.171%	100.00円	R3.8.6
				R1.8.21					R2.8.19					R3.8.18
20年 (定時償還)	150億円	0.150%	100.00円	R1.10.4	20年 (定時償還)	100億円	0.327%	100.00円	R2.10.2	20年 (定時償還)	150億円	0.306%	100.00円	R3.10.8
				R1.10.16					R2.10.13					R3.10.19

仙台ふるさと応援寄附

仙台市は、復興の次のステージに向けて確実に歩みを進め、希望ある未来を創るため、人々の夢や意欲を育み、躍動し続けるまちづくりに取り組んでいます。皆様の寄附による仙台市への応援をよろしくお願いいたします。
寄附金の使い道として、新型コロナウイルス感染症対策や震災復興を含む、選べる 26 の応援寄附メニューを設けています。

お問い合わせ先

- 仙台市への寄附に関すること：仙台市財政局財政部財政企画課 TEL：022-214-8111
- 税の控除に関すること：お住まいの市区町村の税務担当課にお問い合わせください。

寄附の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。 仙台ふるさと応援寄附

検索

<https://www.city.sendai.jp/zaiseikikaku-somu/shise/zaise/zaimu/zaise/sendaiishi/oenkifu/index.html>



本資料に関するお問い合わせ先

仙台市財政局財政部財政課資金係

〒980-8671

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL：022-214-8112 FAX：022-262-6709

E-mail：zai003010@city.sendai.jp

仙台市の財政につきましては、ホームページをご覧ください。

仙台市 財政

検索

<https://www.city.sendai.jp/shikin/shise/zaise/zaimu/zaise/sendaiishi/index.html>